



会報

Okayama association of
Medical Technologists

2019. 1月号

Vol.541

◆これからの岡山県臨床検査技師会の予定

月	日 (曜)	講演会・行事など
1月	20日 (日)	移植検査部門講演会 (輸血細胞治療) 「精度管理調査を活かす!!」 会場: 地域医療人育成センターおかやま (MUSCAT CUBE)
	3日 (日)	生物化学分析部門実技研修会 「～グルコース測定試薬の基礎性能実験～」 会場: 倉敷芸術科学大学 2号館2101室, 23号館2階大実習室
	9日 (土)	「スキルアップセミナー」 会場: 岡山済生会総合病院 管理棟4階 第1, 第2会議室 「懇親会」 会場: Ryoutei奉還町本店
2月	10日 (日)	臨床一般部門講演会 「聞かなきゃ意味ないよ 一般検査」 会場: 川崎医療短期大学 200号大講義室
	16日 (土)	生理機能部門講演会 (脳神経検査) 「小児脳波検査をする上で知っておくべき脳波判読について」 会場: 川崎医科大学 現代医学教育博物館 2階大講堂
	17日 (日)	平成30年度 糖尿病療養指導講習会 「日常の糖尿病療養指導にすぐ生かせるセミナー」 会場: 地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター 多目的ホール
	23日 (土) 24日 (日)	日臨技企画 「多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会」 会場: 岡山済生会総合病院 管理棟 4階 第1・2会議室
	26日 (火)	玉野地区講演会 「認知症サポーター養成講座」 会場: 玉野三井病院 2階会議室
3月	3日 (日)	岡山医学検査学会 教育講演 「～2018西日本豪雨災害を経験して (仮題)～」 会場: 川崎医療短期大学 200号大講義室

※関連学会, 団体行事, 後援行事につきましては, 本会報の別ページおよび技師会HPにも掲載しています。

※ <http://www.okaringi.or.jp/>

2019年 年頭のご挨拶

一般社団法人 岡山県臨床検査技師会 会長 木村 泰治



新年明けましておめでとうございます。会員の皆様方におかれましては、輝かしい年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

皆様もご存じのとおり、昨年の漢字は「災」で、本当に「災」の多い一年でした。7月に発生した「平成30年7月豪雨」では、当会会員ならびに会員所属の施設でも甚大な被害が発生しました。被災された皆様ならびにそのご家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げますとともに、皆様の日々の安心と被災地の一日も早い復興を心よりお祈りいたします。

亥年と言うと「猪突猛進」、目標に向かってまっしぐらというイメージがあります。しかし、亥年は十二支の最後で、季節で表すと冬となります。植物の成長に例えると、花も葉も散ってしまい、種に生命を引き継ぎ、春の芽吹きまでじっと種の中でエネルギーを溜め込むと言うのが、本来の亥年の意味だそうです。

しかし、今の私たち臨床検査技師が、この亥年にエネルギーを溜め込むだけの年にしていいとは思いません。日本臨床衛生検査技師会は、検体採取業務、病棟業務、認知症、在宅医療への関わりなど、社会ニーズに則したこれからの臨床検査技師像を模索しています。また、昨年12月に施行された改正医療法では、臨床検査技師の地位向上が図られた一方、標準作業書・日誌などの作成、責任者の配置などが求められるようになりました。内部精度管理・外部精度管理の実施は努力義務に留まりましたが、私たち臨床検査技師にとっては取り組んで当たり前と考えます。私たち臨床検査技師の本分は、よりよい臨床検査サービスを提供することに他なりません。

今、私たち臨床検査技師に何が求められ、どこに向かって行くべきなのか、真剣に考え、そして行動して行く時です。会員の皆様と一緒に、これから進むべき道を見つけ出す一年にしたいと思います。

本年が皆様にとって素晴らしい年になりますことを心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。そして、本年も岡山県臨床検査技師会へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

移植検査部門講演会（輸血細胞治療）

日時 平成31年1月20日（日） 13：00～15：00（受付12：30～）
場所 岡山大学鹿田キャンパス内
地域医療人育成センターおかやま（MUSCAT CUBE）3F MUSCAT Hall

テーマ 「精度管理調査を活かす！！」
「岡山県臨床検査精度管理調査からみえるもの」
岡山済生会総合病院 中央検査科 主査 藤原 伸子 先生
「業務調査を活かす！！」
倉敷成人病センター 松本 眞弓 先生
「問題解決に症例問題を活かす！！」
岡山大学病院 浅野 尚美 先生

生涯教育点数 専門－20点 **参加費** 500円
問合せ先 川崎医科大学附属病院 仲井 富久江
TEL：086-462-1111（内線23108） E-mail：fnakai@med.kawasaki-m.ac.jp

☆講演会のポイント：岡山県の精度管理調査に参加しただけど速報会に行けなかった、業務調査に回答しただけど他の施設はどうしているのか知りたい、症例問題の解説聞きたかったんだけど聞けなかった、質問出来なかった・・・ということはありませんか？このような声を受けて、まさに精度管理調査を現場で活かすための講演会です。解説していただく過去の症例問題は事前に岡臨技HPに掲載していますのでご確認ください。奮ってご参加ください！

※進行の都合により延長する場合があります。 ※駐車券を準備しています。

生物化学分析部門実技研修会

日時 平成31年2月3日（日） 9：00～17：00
場所 倉敷芸術科学大学 2号館2101室
テーマ 「～グルコース測定試薬の基礎性能実験～」
講義：「分析の組立てに関する基礎」
実技：「自分でやってみよう！グルコースの試薬調製および基礎性能実験」
倉敷芸術科学大学 准教授 藤本 一満 先生

生涯教育点数 専門－20点 **参加費** 3,000円
問合せ先 岡山療護センター 高橋 陽平
TEL：086-244-7041（311） E-mail：st.orange.jam.yohey@gmail.com

☆講演会のポイント：2級試験プラスαの臨床化学力習得を目標とし、GOD・POD法を原理とするグルコース測定試薬を自家調製し、直線性確認、吸収曲線確認、共存物質による影響および発色剤と直線性あるいはモル吸光係数との関係性などの基礎的な性能確認実験を行います。

（持参物：白衣、ゴム手袋、紙マスク、電卓、筆記用具、グラフ用紙、マジック、弁当）

備考：参加希望者は、日臨技会員専用サイトの会員メニューから事前参加申込みをして下さい。

※ 大学までは、新倉敷駅から両備バスあるいは自家用車をご利用下さい。尚、自家用車の方は、入場門で守衛室に声をかけて入場してください。（駐車料金は無料です）

臨床一般部門講演会

日時 平成31年2月10日（日） 10：00～16：35
場所 川崎医療短期大学 200号大講義室
テーマ 「聞かなきゃ意味ないよ 一般検査」

「関節病変をエコーでみる」
倉敷中央病院 佐原 朗子 先生
「関節病変を関節液でみる」
川崎医療福祉大学 中原 貴子 先生
「私のサイン…尿路結石を経験して」
川崎医科大学 総合医療センター 見手倉 久治 先生
「患者からのサインを尿沈渣成分から読み解く！」
東京女子医科大学病院 横山 貴 先生
「ファブリー病とは!？」
大日本住友製薬株式会社 製品企画部 清水 直樹 先生
「ファブリー病を尿沈渣から読み解く！」
東京女子医科大学病院 横山 貴 先生

生涯教育点数 専門－20点 **参加費** 1,000円
問合せ先 川崎医療福祉大学医療技術学部 臨床検査学科 中原 貴子
TEL：086-464-1032（内線43037） E-mail：tnakahara@jc.kawasaki-m.ac.jp

☆講演会のポイント：一般検査は検査の範囲が広く、さらにいろいろな分野に関連してきます。今回は、「関節病変」、「患者からのサイン」、「ファブリー病」の3つのテーマで超音波検査から尿沈渣まで盛りだくさんの内容で病気のサインを読み解いていただきます。

※日臨技 認定一般検査技師更新指定研修会となっております。

※昼食・スリッパは各自ご用意ください。 ※詳細案内は岡臨技HPを参照して下さい。

生理機能部門講演会（脳神経検査）

日時 平成31年2月16日（土） 14：00～16：00
場所 川崎医科大学 現代医学教育博物館 2階大講堂

テーマ 「小児脳波検査をする上で知っておくべき脳波判読について」
倉敷成人病センター 小児科部長 御牧 信義 先生

生涯教育点数 専門-20点 **参加費** 500円

問合せ先 岡山協立病院 臨床検査科 安藤 磨理子
TEL: 086-271-7840 E-mail: mando@okayama-health.coop

☆講演会のポイント: 小児脳波検査をする上で知っておくべき脳波判読のポイントなど脳波をみながら講演していただきます。また、発達障害についてと検査する時の注意点などについてもお話される予定です。

※ お詫びと訂正

講師氏名につきまして、誤表記が有りましたこと、お詫びして訂正させていただきます。
関係各位の皆様にはご迷惑をおかけし、本当に申し訳ございませんでした。

平成30年12月22日 岡臨技 学術部

平成30年度 糖尿病療養指導講習会

日時 平成31年2月17日(日) 13:00～16:30

場所 地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター 多目的ホール

テーマ 「糖尿病チームの中での臨床検査技師の役割」

岡山済生会総合病院 松本 美智代 先生

「血液検査結果を大切に作る栄養教育～限られた情報から食生活を推測する～」

中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学科 安原 幹成 先生

「肝臓からみた糖尿病の臨床」

心臓病センター榊原病院 内科部長 福田 哲也 先生

生涯教育点数 専門-20点 **参加費** 500円

問合せ先 岡山市立総合医療センター 検査科 小銭 美和子

TEL: 086-737-3000 E-mail: shimin_kensa@okayama-gmc.or.jp

☆講演会のポイント: 糖尿病は、今や日本人の男性の3人に1人はⅡ型糖尿病と言われる時代に突入してきてます。榊原病院の福田先生をお迎えし、糖尿病と関係が深い肝疾患の特にNAFLD/NASHの病態と治療について解説して頂きます。また、肝の線維化と動脈硬化の密接な関係についても講演頂きます。教育講演では、中国学園大学の安原先生に、食事療法の実際と検査結果が意味する食生活の推測・評価のポイントを教えて頂きます。済生会総合病院の松本先生には、糖尿病チームの中での臨床検査技師の役割について講演頂きます。

玉野地区講演会

日時 平成31年2月26日(火) 19:00～20:00

場所 玉野三井病院 2階会議室

テーマ 「認知症サポーター養成講座」

玉野市社会福祉協議会 地域包括支援センター

認知症キャラバン・メイト

生涯教育点数 基礎-20点 **参加費** 無料(事前申し込み必要、先着40名)

申込み先 会報と同封の案内か岡臨技HPをご参照ください。

問合せ先 玉野三井病院 検査室 高津 昌吾

TEL: 0863-31-4187 E-mail: tak2@mes.co.jp

☆講演会のポイント: 日本の人口動態はどんどん高齢化しており、認知症患者数もこれに比例し増加することが予想されています。認知症に係る対応は、施設においても地域においても重要となってきます。今回の「認知症サポーター養成講座」は、この趣旨に則り、認知症を正しく理解し、患者およびそのご家族への関わり方やその実践を学ぶことを目的として企画しました。事前申し込みが必要ですが、空きがあれば当日参加も可能です。(ただし参加多数の際はお断りする場合があります。)ぜひ皆様のご参加をお待ちしています。

総務部からの お知らせ

スキルアップセミナーと懇親会

日時 平成31年2月9日(土) 13:00～17:00

場所 岡山済生会総合病院 管理棟4階 第1, 第2会議室

内容 「コミュニケーションスキルの習得」

人材開発マネジメント株式会社 常務取締役 古垣 みゆき 先生

生涯教育点数 基礎-20点 **参加費** 1,000円

懇親会 **NEW!!**

日時 平成31年2月9日(土) 18:00～20:00

場所 Ryoutei奉還町本店

特別企画 「日本酒を語る会」

岡山医学検査センター 営業推進課部長 中村 英治 先生

参加費 スキルアップセミナー参加者 4,000円、懇親会のみ 5,000円(食事・飲み放題付き)

申込方法 ①氏名 ②所属 ③会員番号 ④経歴年数 ⑤懇親会(参加・不参加)

を明記して下記宛てまでE-mailをお送りください。

締め切り 2月2日(土)

問合せ先 高梁中央病院 福島 明德 TEL: 0866-22-3636 E-mail: kensa@seiryokai.jp

☆研修会のポイント：社会生活で不可欠な聴く力・話す力・伝達する力や褒め方と叱り方などのコミュニケーションスキルをロールプレイング中心に人材育成のプロに教えていただきます。この期に他施設の方と輪を広げながら共に学び成長しましょう。また、研修会後に「日本酒を語る会」&懇親会をいたします。参加資格に経験年数は問いませんのでぜひご参加ください。

関連団体からのご案内

日臨技企画「多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会」 **NEW!!**

日時 平成31年2月23日(土) 10:00～17:10・24日(日) 10:00～14:30
場所 岡山済生会総合病院 管理棟4階 第1, 第2会議室
生涯教育点数 基礎-30点 **参加費** 5,000円
参加申込先 日臨技HPより事前参加申し込みをお願い致します。
問合せ先 医療法人天和会 松田病院 植本 美佐夫
TEL: 086-425-2985 E-mail: up330@okaringi.or.jp

☆研修会のポイント：国民の医療に対するニーズの多様化、複雑化により臨床検査技師の職種も検査室から外来や病棟へとより患者の身近での検査業務が求められています。このような医療供給体制変革が求められている現状のもと、臨床検査技師が他職種の業務等を学び、多職種連携のチーム医療に積極的に参画することで、医療の質の向上に貢献することを目的とします。なお、この講習会は3年間にわたり開催し、会員の1割以上の受講を目指します。

※ 詳細日程につきましては、同封の案内か岡臨技HPを参照して下さい。

平成30年度 日臨技 中四国支部 生物化学分析部門研修会 **NEW!!**

日時 平成31年3月10日
場所 鳥取赤十字病院 多目的ホール
生涯教育点数 専門-20点 **参加費** 3,000円(テキスト代含む)
参加申込先 日臨技HPより事前参加申し込みをお願い致します。
申込期限 平成31年2月15日(金)、または定員に達するまで。
定員 100名(事前参加登録可能数は残り僅かです。事前登録はお早めをお願い致します。)

※ 詳細日程につきましては、岡臨技HPを参照して下さい。

OT³コラボセミナー「本気で病院ごっこしよう！」開催報告

(一社)岡山県臨床検査技師会、(一社)岡山県臨床工学技士会、(一社)岡山県診療放射線技師会による合同行事OT³コラボセミナー「本気で病院ごっこしよう！」が、平成30年12月2日(日)10:00～16:00の日程にてライフパーク倉敷で開催され、113組338名もの多くの方が来場されました。

本企画は、上記3団体が合同で行事を開催するもので、職種の枠を越え企画しています。今回の行事は、小中高大学生およびご家族の方を対象に、コ・メディカルの仕事を広く知ってもらうために行っています。当日は、その一環として各職種養成学校のオープンキャンパスも併催しました。

検査技師会のブースでは、顕微鏡(病理染色)、顕微鏡(血液像)、超音波検査、血液型検査を体験してもらい、参加の皆さんは、興味深く顕微鏡をのぞいたりプローブを操作したり、また熱心に血液や血液型の話に耳を傾けていました。

来年度は岡山市にて、検査技師会主催で同企画の開催を予定しています。ぜひ企画や当日のスタッフとしてご参加ください。子供たちに将来、私たちのこの職業を選択してもらいましょう。



◇岡山県の会員動向◇

会員数：1,434 (10月1,438)
平成30年11月末現在

「会員だより」「お知らせ」などの問合せ先

和風会 中島病院 検査科：櫻井 博重まで
E-mail: mtkenkyu@email.plala.or.jp